

一般財団法人 計量計画研究所 (IBS)

『第 16 回 MM(モビリティ・マネジメント)技術講習会』プログラム

1. 日 時 2024 年 10 月 10 日 (木) 10 : 30 ~ 17 : 00 ・ 10 月 11 日 (金) 9 : 00 ~ 14 : 30
2. 場 所 ビジョンセンター市ヶ谷「3F 305」
(102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-21 山脇ビル 3F
※東京メトロ・都営地下鉄「市ヶ谷駅 (A2 出口)」直結、
JR 中央・総武線「市ヶ谷駅」徒歩 2 分)
3. 主 催 一般財団法人 計量計画研究所
後援 : (一社) 日本モビリティ・マネジメント会議、(公社) 土木学会 (予定)
協力 : 国土交通省
4. プログラム ※ [] は講演予定者。内容・時間については当日変更の可能性があります。

【1 日目】

10:30 開会、講習会の内容紹介

10:40 モビリティ・マネジメント概論 (50 分) [計量計画研究所 萩原 剛]
・ MM の考え方や行動変容に関する基礎知識や、自動車利用のリスク、公共交通を利用するメリット等について具体例を踏まえた紹介など

11:30 MM の実施に関わる基礎技術 (60 分)
・ 実施計画を策定する際における目標の立て方や手法の選び方等の基礎技術、MM 実施の際に必要なグッツの意義と重要性、作成方法のポイント、MM 実施の際の評価のポイントなど MM の実施に関わる考え方、行動変容についての基礎知識など

基礎技術① : 計画策定に関する基礎技術

[計量計画研究所 小松崎 諒子]

基礎技術② : ツール作成のポイント

[計量計画研究所 水野 杏菜]

12:10 ----- (昼食 60 分) -----

13:10 基礎技術③ : MM の評価

[計量計画研究所 井村 祥太郎]

- 13:30 実務における MM の推進に向けて (60 分) [京都大学大学院 藤井 聡 教授]
・ MM の実務での推進に向けたポイントなど
- 14:30 ----- (休憩 15 分) -----
- 14:45 行政主体による MM 事例紹介 (135 分)
・ 全国の自治体の MM 取組事例について、実際に実施に関わった担当者から成功のポイントや苦労した点、継続的に実施する上での課題と対応策など
- 事例紹介①：いねタク ～再エネで走る住民の新しい移動手段～
[伊根町役場 企画観光課 課長 千賀 和孝 様]
- 事例紹介②：ICT 教材を活用した小学生向けの交通環境学習
[浦添市 都市建設部 都市計画課 中島 幸 様]
- 事例紹介③：特定地域での住民主体自動運転サービスの実装と市全域での
MM プロジェクトの実践
[春日井市 まちづくり推進部都市政策課 津田 哲宏 様]
- 17:00 1 日目の総括及び意見交換 & 名刺交換
・ 登壇者や講習会参加者との意見交換

【2 日目】

- 9:00 MM に係るワークショップ (120 分) [進行：愛媛大学大学院 松村 暢彦 教授、IBS]
・ 学識経験者や MM 実施に携わった経験のある行政担当者とともに、具体的な課題についての討論など
- WS 前半 (60 分)：「フードマイレージ」の体験を通じた実践形式での課題演習
WS 後半 (60 分)：MM を実施する際の「課題」や「悩み」・「お困りの点」に関して議論
- 11:00 ----- (休憩 10 分) -----
- 11:10 学校教育 MM に関わる基礎技術 (50 分) [愛媛大学大学院 松村 暢彦 教授]
・ 学校教育 MM の特徴と意義、期待される効果
・ 学校教育 MM フォーラムでの講演内容の紹介、学校教育 MM プログラムの事例など
- 12:00 ----- (昼食 60 分) -----
- 13:00 民間・地域・行政が連携した MM 事例紹介 (60 分)
近江鉄道線全線無料デイと沿線地域によるイベントとの連携プロジェクトの実施と効果検証
[近江鉄道株式会社 鉄道部 鉄道営業課 和田 武志 様]
・ 近江鉄道線全線を無料とした「全線無料デイ」の取組等
- 14:00 MM 実施に関わる制度 (30 分) [国土交通省 総合政策局 参事官 (交通産業) 室]
・ 国土交通省の制度と最近のトピックなど
- 14:30 閉会

以上